

吸入薬・点鼻薬等の動画を用いた服薬サポート

第二女子医大通り店

○矢作美由紀 大塚智恵美 上田稔子

【目的】

吸入薬や点鼻薬などの外用薬は、近年さまざまな形状の製剤が出回っている。患者にその使用方法を説明するのは、指導せんを用いながらも難しく時間がかかる。そこで、シムビコートタービューヘイラーの「患者指導ポータブル動画」のように、使用方法の特殊な外用薬について動画を用いた服薬サポートを実施した。また、第二女子医大通り店では待ち時間が1時間前後であることも多いため、その時間を利用し動画を見てもらうことで、待ち時間の有効活用にも繋がると考えた。

【方法】

- ・各吸入薬、点鼻薬等の使用方法についての動画の有無を製薬会社に問い合わせ、取り寄せた。(アドエア、スピリーバ、アラミスト等)
- ・動画のない薬については、製薬会社に許可を得て独自に作成した。(ベストロン点眼液)
- ・動画は全てDVDであるため、DVDポータブルプレイヤーを用いて再生した。
- ・以下該当患者に、動画を視聴後アンケートを作成・実施した。
 - ① 吸入薬、点鼻薬等を初めて使用する患者
 - ② 吸入薬、点鼻薬等を既に2~3回程度使用した患者
- ・上記該当患者に服薬サポートを行った薬剤師にアンケートを作成・実施した。
- ・動画の有用性を検討した。

【結果及び考察】

実施した患者からは非常にわかりやすかったと好評で、使用方法も十分理解していた。また、担当した薬剤師から、服薬サポートの時間短縮や待ち時間の有効利用に繋がったとの回答が得られた。一方、患者によっては面倒だから動画は見ないと言う者もあり、動画の利用については患者の性格等も影響してくるようである。現時点ではこのような結果になっているが、動画を利用することによって外用薬の使用法の正しい理解、および待ち時間の有効利用等に役立つと考えられるため、調査期間後の結果に期待したい。さらに取り寄せた動画には、薬の使用法のみならず疾患についての解説を含むものがあつた。今後疾患についての動画や小児の服用法の動画等も利用したいと考えている。そうすることで、患者の疾患への深い理解につながりQOLの向上が得られると考える。